



福祉あいら

発行／社会福祉法人始良市社会福祉協議会

〒899-5432

始良市宮島町 26 番地 19

TEL0995-65-7757 FAX0995-64-5440



6/3 始良小学校 6年生



6/3 蒲生中学校 1年生



6/11 建昌小学校 4年



6/15 西始良小学校 4年



小学校と中学校で疑似体験（高齢者、車椅子、アイマスク・白杖）を行いました。

全国脊髄損傷者連合会鹿児島県支部の入院望氏（始良小・西始良小）、(有)南洲メディカルの貴島美雪氏（始良小・蒲生中）にご協力をいただきました。

『体に障がいがある人は、いつもこのように大変な生活を送っているんだなと思い、手つだえればできることをしてあげたいと思います。』（建昌小4年生感想文より）

※疑似体験セットの貸し出しはどなたでもご利用いただけます。お気軽にお問い合わせください。

■目次

- 1 高齢者・障がい者疑似体験
- 2 福祉大運動会開催報告
- 3 いきいきサロンボランティア交流会報告
いきいきサロン紹介
- 4 平成 27 年度決算報告
- 5 平成 27 年度事業報告
- 6 会長就任挨拶／役員紹介
熊本地震災害義援金報告
- 7 寄付、物品寄贈
- 8 ふれあいボランティア活動カード紹介
住民座談会、支え合いマップについて



平成28年6月25日(土)、始良市総合運動公園体育館において、第7回始良市福祉大運動会を開催しました。

この運動会は、主に福祉関係者内の親睦を深めることを目的に開催しています。

参加者の皆さんは、競技を通してつながりを深めるとともに、大きな声で応援したり始良音頭を踊ったりしながら大いに盛り上がりました。

●参加団体

- 民生委員児童委員協議会連合会
- サン・ヴィレッジ始良
- 身体障害者協議会
- じゃんぶ
- 母子寡婦福祉会
- 手をつなぐ育成会
- 若葉学園
- ワークシヨップあいら
- おひさま
- 児童クラブ(風の子園・よねやま・にしあいら)
- 老人クラブ連合会
- さちかぜ
- 女性団体連絡会
- セルプあいら
- あじさい園



宣誓!

【児童クラブ代表】

子ども達の可愛らしい宣誓で運動会スタートです。元気いっぱい会場を盛り上げてくれました。

第7回始良市福祉大運動会



パンツでデート



ついておいで



輸入れ



ペットボーリング



花火大会



もっと抱いて



風船はこび



綱引き

●大会プログラム

一 花火大会(玉入れ)

二 輸入れ

三 綱引き

四 ついておいで

五 パンツでデート

六 ペットボーリング

七 風船はこび

八 もっと抱いて

九 帖佐かます

十 始良音頭

今年の優勝は

『手をつなぐ育成会』でした。



ふれあいいきいきサロンボランティア交流会

6月29日(水) 始良公民館にて、「平成28年度 始良市ふれあいいきいきサロンボランティア交流会」を開催しました。当日は大雨にもかかわらず、永年サロンボランティアとして活躍されている方から、この6月に新規で立ち上がったサロンのボランティアまで合わせて162名の方に参加していただきました。

鹿児島シティエフエム パーソナリティ 福元ゆみ氏による「チャンスはあなたの目の前に☆」の講演があり、参加者全員でゲームや制限時間中笑い続けてみる事を体験し、会場全体が大爆笑の中で終了しました。多くの参加者から、「サロンでも出来たらいいな」、「早速実践してみよう」という声がありました。当日、始良市内の一部地域で避難勧告が出された為、講演後中止となりサロン間交流が出来なかったのが残念でしたが、地域で行われるサロン活動が楽しく笑いながら、しかも介護予防に繋がっていくならこんなに素晴らしい事は無いと感じた交流会でした。



始良市内のサロン
 サロン数：98カ所
 ボランティア数：813名
 利用者数：1,849名
 (平成28年6月末現在)



*****私の地域のいきいきサロンの紹介*****

若(わ)いなろ(な)ろ(ろ)会(白浜自治会)
 白浜「若(わ)いなろ(な)ろ(ろ)会」は、平成15年6月に発足して今年で14年目を迎えました。20名の会員が毎回のサロンを楽しみに参加しています。会場の公民館は、山の麓にありながらすぐ目の前には錦江湾が広がり、眼下には一日何便もの電車が行きかう線路のすべ上に位置する景観の素晴らしい所です。

代表の自治会長を中心に、毎回脳トとして手作りのカードで短期記憶ゲームに挑戦し、景品をかけたゲームで盛り上がり、ボランティア持ち寄りのお漬物やお菓子を頂きながらお茶を飲んで過ごします。白浜地区は特に若い世代が少なく高齢化が進んでいますが、地域皆で支え合い連携を取りあっています。

毎月第3金曜日
 に開催しています
 ので、皆さんぜひ
 遊びにいらして下
 さい！



「この日は健康増進課の出前講座でした！」

※サロンに関するお問い合わせは、社会福祉協議会(65-7757)までご連絡下さい。

平成27年度一般会計決算報告

事業活動計算書

○社会福祉法人新会計基準への移行に伴い特別会計を廃止し一般会計に統合しました。
○新事務所建設に伴い積立金の取崩しを行いました。また、取得した建物を基本財産に組み入れました。

平成 28 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

サービス活動増減の部		サービス活動外増減の部	
科 目	決 算 額	科 目	決 算 額
会費収益	4,439,775	受取利息配当金収益	38,260
寄附金収益	9,559,423	その他のサービス活動外収益	680,123
経常経費補助金収益	58,988,269	サービス活動外収益計	718,383
受託金収益	108,796,006	サービス活動外費用計	0
貸付事業収益	5,526	サービス活動外増減差額	718,383
事業収益	67,012,230	経常増減差額	5,828,102
負担金収益	4,907,883	特別増減の部	
介護保険事業収益	49,643,940	固定資産受贈額	3,812,400
障害福祉サービス等事業収益	13,681,011	特別収益計	3,812,400
その他の収益	2,805,500	固定資産売却損・処分損	2
サービス活動収益計	319,839,563	国庫補助金等特別積立金積立額	3,812,400
人件費	215,710,242	その他の特別損失	9,719
事業費	75,939,913	特別費用計	3,822,121
事務費	17,168,358	特別活動増減差額	△9,721
助成金費用	2,425,000	当期活動増減差額	5,818,381
負担金費用	711,801	繰越活動増減差額の部	
減価償却費	3,455,405	前期繰越活動増減差額	95,412,683
国庫補助金等特別積立金取崩額	△907,552	当期末繰越活動増減差額	101,231,064
徴収不能引当金繰入	176,267	その他の積立金取崩額	105,107,700
その他の費用	50,410	その他の積立金積立額	10,000,000
サービス活動費用計	314,729,844	次期繰越活動増減差額	196,338,764
サービス活動増減差額	5,109,719		

貸借対照表

平成 28 年 3 月 31 日現在 (単位: 円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	141,390,374	流動負債	56,344,164
現金	150,528	未払金	47,063,029
預貯金	90,805,406	預り金	2,227,086
未収金	49,944,987	前受金	1,923,130
給食用材料	255,800	賞与引当金	5,130,919
商品・製品	341,993		
前払金	67,927		
徴収不能引当金	△176,267		
固定資産	199,916,164	固定負債	71,102,200
基本財産	124,167,498	退職給付引当金	71,102,200
建物	121,167,498	負債の部合計	127,446,364
定期預金	3,000,000	純資産の部	
その他の固定資産	75,748,666	基本金	3,000,000
構築物	195,502	基本金	3,000,000
車輦運搬具	4,437,084	国庫補助金等特別積立金	4,521,410
器具及び備品	274,238	国庫補助金等特別積立金	4,521,410
権利	30,000	その他の積立金	10,000,000
退職手当積立基金預け金	59,447,130	事業安定積立金	10,000,000
事業安定積立金	10,000,000	次期繰越活動増減差額	196,338,764
その他の固定資産(援護資金貸付)	1,337,822	次期繰越活動増減差額	196,338,764
その他の固定資産(リサイクル料)	26,890	純資産の部合計	213,860,174
資産の部合計	341,306,538	負債及び純資産の部合計	341,306,538

平成27年度 事業報告

1 役員会等

理事会	5回
評議員会	4回
監事監査	2回
内部会計監査	1回
理事・評議員研修会	1回

2 義援金・救済金

◆東日本大震災

27年度	55,531円
累計	20,184,836円

(平成23年3月12日～平成28年3月31日)

◆口永良部新岳噴火

269,971円

◆台風18号等大雨

89,160円

◆台湾沖地震

24,000円

◆ネパール地震

1,000円

3 広報活動等

広報誌「福祉あいら」
年4回 約11万誌発行

4 地域福祉活動の推進

◆あいら子育て

サポートセンター事業

依頼会員462人、提供会員210人
両方会員15人、活動件数552件

◇子育てサポーター養成講座

会場	始良公民館
8月21日開催	17人参加
2月9日開催	14人参加

◇フォローアップ講習会

会場	始良公民館
11月10日開催	10人参加

◇託児活動 活動件数

59件

◆親子つどいの広場

日数・人数	あいら	かじき
日数	295日	187日
親	8,186人	2,921人
子	8,636人	4,052人

※かじき親子つどいの広場は6月開始

◆ボランティア相談、登録、幹旋

相談128件、登録17件、幹旋57件

◆ボランティア講座

◇AED体験講座
9月5日 19人参加

◇手話体験講座
7月22日～8月19日
毎週火曜日開催 全5回
延参加者数 75人

◇サマーボランティア体験
8月5・6日(2日間)開催
延参加者数 76人

◇ボランティア保険

保険種類	延件数	加入者数
活動保険	114件	932人
行事用保険	39件	1,925人
サロン保険	17件	28,309人
社協行事保険	13件	2,744人

◆ボランティア協力校
平成27年度指定校 5校

◆図書の本寄贈
寄贈冊数 市内27校へ246冊

◆地域生活応援事業

地域生活応援員登録数	28人
利用会員登録数	29人
活動件数	37件

◆生活支援・介護予防

サービス基盤整備事業

◇支えあいマップづくり説明会
3地区 延参加人数 83名

◇社会資源調査
調査対象件数 116件

◆サロン活動

◇ふれあいいいききサロン
登録サロン数 95カ所
実施回数 1,505回

◇ふれあいいいききサロン
ボランティア交流会
会場 始良公民館
7月8日開催 162人参加

◇サロン支援
サロン活動支援 265回
遊具等貸出 273回

◇サロンサポーター養成講座
10月～12月(全25回) 483人参加

◇サロンサイズ養成講座
3地区(延べ15回) 554人参加

◇子育てサロン
社協子育てサロン 26回開催
社協外子育てサロン 24回開催

◆あいら子育て情報配信事業

登録会員数 201人

◆福祉機器貸出事業

車椅子77台 介護用ベッド12台

◆福祉教育機材貸出

高齢者疑似体験セット 58セット
車椅子50台、アイマスク103個
白杖95本、妊婦体験セット13セット

◆福祉作文コンクール

提出71点、作文集発行515部

◆第6回始良市福祉大運動会

6月27日開催 630人参加

◆第5回あいら福祉まつり

2月28日開催 681人来場

◆生活困窮者自立支援事業

※8月から支援開始
◇自立相談支援事業
相談件数182件、ﾌﾟﾚﾝ作成件数26件
◇就労準備支援事業
利用者数1人、支援回数12回

5 在宅福祉・高齢者福祉・

障がい者福祉事業の推進

◆訪問介護事業

事業名	利用者数	延派遣件数
訪問介護	33人	4,747件
予防訪問介護	74人	4,419件
訪問介護(私的契約)	14人	242人

◆居宅介護支援事業

事業名	延派遣件数
居宅介護支援	1,027件
介護予防支援業務	336件
要介護認定調査	16件

◆介護予防ホームヘルプサービス

利用者数4人 延派遣件数159件

◆訪問入浴介護事業

利用者数 12人
延派遣回数 521件

◆生きがいデイサービス事業

登録者 39人
延利用回数 1,366回

◆居宅・重度訪問介護事業

事業名	利用者数	延派遣件数
居宅介護・重度訪問介護	22人	2,129件
地域生活支援(訪問入浴)	9人	562人

6 指定管理業務

施設名	利用者数
加治木福祉センター	34,881人
加治木ふれあいセンター	12,411人
始良高齢者福祉センター	71,404人
蒲生高齢者福祉センター	3,443人

7 福祉サービス利用支援事業

利用者数 44人
支援員数 7人
延支援回数 878回

◆食の自立支援事業

事業名	登録者数	延配食数
始良福祉給食サービス	170人	71,428食
加治木訪問給食サービス	59人	26,713食

8 貸付事業の推進

◆生活福祉資金 貸付件数 23件
◆援護資金 貸付件数 82件

9 心配ごと相談活動

開設日数 48日
相談件数 19件

10 高齢者住宅等安心確保事業

登録者数12人 延支援回数743回

11 収益事業

◆祭壇貸出 貸出件数 15件
◆墓守サービス
契約 68件
サービス回数 1,354回

12 火災見舞

◆社会福祉協議会
見舞金 1件 20,000円
◆県共同募金会
見舞金 1件 15,000円

13 赤い羽根共同募金

◆募金実績
◇一般募金 10,092,850円
◇歳末たすけあい募金 516,000円

14 日本赤十字社員増強運動

◆社費納入額 7,168,490円

会長就任あいさつ



始良市社会福祉協議会
会長 深浦 卓二

この度、肥後会長の体調不良による治療専念の申出等による、理事・評議員の交代・選任が、理事会及び評議員会で協議承認され、六月一日をもって、肥後会長の後任として、始良市社会福祉協議会会長に就任いたしました深浦でございます。

就任にあたり、社会福祉業務への更なる進展と参画を担うことに、身の引き締まる思いを痛感しております。

ところで、社会福祉を取り巻く環境は、地域における福祉への需要も増大し、かつ、多様化している中で、「地域福祉の推進を図ることを目的とする」団体として、前会長の「受ける福祉から参加する福祉へ」の指針を継承しながら、よりアクティブにより的確に伝えてまいりたいと思います。

また、市行政を基盤として地域福祉の推進に平行しながら、制度の変革にある課題への対応も含め、積極的な運営と市民の皆様方と直結している百五名の職員力を傾注してまいりますので、一層のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

終わりに、皆様方のご健康とご多幸を祈念申し上げます、就任のご挨拶といたします。

● 始良市社会福祉協議会 役員紹介

平成28年6月1日付で、本会役員の変更がありましたので、ご紹介いたします。

● 理事

深浦 卓二

今村 昭男

徳永 聡子

野口 治将

福留 和子

伊東 安男

牧 悦朗

徳永 明美

脇田 満穂

丸野 充子

大迫 紀美江

堀内 清實

● 監事

末吉 治三

篠原 幸雄

● 顧問

笹山 義弘

※任期(理事・監事・顧問)

平成27年6月21日

平成29年6月20日

● 評議員

小倉 章

榎山 紀男

三宅 義和

中間 博英

※任期(評議員)

平成27年6月1日

平成29年5月31日

久保山 斐滋 靖

甲斐 滋

久保 哲

村田 宗次

村尾 宗次

川畑 逸郎

竹田 正利

奈良島 いつ子
平田 博子
東 京子
小川 浩史
樋掛 芳洋
藤井 孝良
松林 朋子
恒見 良一
郷田 厚則
福崎 玲子
長尾 文磨
渡邊 文磨
溝口 勝久
山口 保男
山口 保男
竹田 正利
川畑 逸郎
村尾 宗次
村田 宗次
久保 哲
甲斐 滋
久保山 斐滋

■ 平成28年熊本地震災害義援金ご協力ありがとうございます ■



【倒壊した家屋】



■平成28年4月14日の熊本県熊本地方を震源とする地震により、県内各地において人的被害をはじめ、家屋の倒壊等甚大な被害が発生しました。4月15日より義援金の受付を開始したところ、たくさんの義援金が寄せられています。

皆様の心温まるご支援に対し、心からお礼を申し上げます。

社会福祉協議会で受けました義援金は以下の通りです。

¥3,560,669 (H28.7.15 現在)

※義援金受付は、現在も継続中です。



←災害ボランティアセンターの様子

※現在も熊本県内各地で開設され、毎日多くのボランティアさんが活動されています。



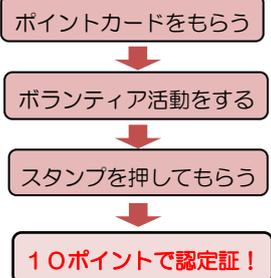
■義援金とは…全額被災者へ配分されます。復興事業などには使われません。(社会福祉協議会が窓口で取り扱っている熊本地震災害については、義援金です。日本赤十字社・赤い羽根共同募金等から構成される義援金配分委員会を通じて配分されます。)

■支援金とは…被災地での支援活動を行っている方たちへの活動資金になります。活動団体を選んで寄付することができます。

児童・生徒のふれあいボランティア活動事業 私のふれあいボランティア活動カード



ふくしのふくちゃん
スタンプ設置場所
小・中学校・高校
校区コミュニティ協議会
作・みずたまり



※学校管理下の活動を除く、地域社会や個人・団体の福祉の増進につながるボランティア活動が対象になります。

この事業は、ボランティア活動をしている人やこれからボランティアを始める人にボランティアカードを配布し、活動の実績に応じてポイントの発行(カードへの押印)をするというものです。子どもたちのボランティア活動を始める「きっかけづくり」や活動を継続させるための「定着」と「励み」としてこの制度を利用していたくことにより、ボランティア活動の更なる促進と社会福祉への理解や関心を高め「福祉の心」を育むとともに、心豊かな地域社会づくりにつながることを目的としています。

自分らしく暮らし続けるために… 大切なのは“住民同士の支え合い”

■住民座談会って？

自治会等の小地域で地域の現状や課題(いいところや困りごと)を地域住民で話し合っ共有し、地域住民同士で支え合いの体制を作るための話し合いをします。

■なぜ住民座談会？

住民同士で話し合いをする事で、自分たちの地域を見つめなおし、これからの暮らしを考え、自分たちができる対策を地域全体で話し合うことができます。

※支え合いマップづくり、住民座談会の開催を検討したい場合は、社会福祉協議会までお気軽にご相談ください。

やってみませんか？
住民座談会

■支え合いマップって？

30～50世帯の範囲のご近所で、地図上に住民の関わり合いを線で結び、要支援者に誰が関わっているかを調べ、地域の取組課題を抽出するマップです。

■なぜ支え合いマップ作り？

少子高齢化、核家族化の進展に伴い高齢者等の単身世帯が増加し、地域の課題や支援を必要としている人も増加しています。こうした課題に対応するには公的サービスに加え、地域住民同士の支え合いが不可欠です。支え合いマップを作ることによって地域のつながりを発見し、新たなつながりを充実することができます。

支え合いマップ例



作ってみませんか？
支え合いマップ